



## KALS 大学院入試対策講座

専属チューターからのメッセージ

# チュートリアル通信

【2018 年度秋期】税法科目免除 VOL.10

河合塾 KALS の大学院入試対策講座では、チューター制度を導入しています。チューターは当校の合格者 OB/OG を中心に編成。授業での合格指導のみならず、受講生向け学習ガイダンス「サクセスチュートリアル」や個別カウンセリングなどを通じて、受講生からの進路・志望先に関する事、自主学習に関する事など、合格に向けてきめ細かくアドバイスをしています。以下は、税法科目免除・金田チューターからのメッセージです。今後の受験対策のご参考にしてください！



KALS チュートリアル通信 税法

検索

## 研究計画書の構成について

### ● 研究計画書の構成

研究計画書はどのような構成で書くべきなのか、よく質問をいただきます。なので今回は、研究計画書の典型的な構成を見てみましょう。すでに研究計画書のある程度作り終わっている方は、最終確認として、自分の研究計画書と照らし合わせてみてください。

#### (1) はじめに (=問題提起)

##### ① 研究動機

なぜこのテーマを選んだのかを説明する。「志望動機 (なぜ大学院に行きたいのか)」「志望理由 (なぜこの大学院を志望するのか)」について熱く語る。

##### ② 研究の目的成果 (研究のゴールは何か)

この研究を今行うことで、自分にとってどのような意義があるのか、また、社会に対してどのような貢献ができるのか。「今後の税理士業務に役立てるため。」「納税者の予測可能性を図る」等々。

#### (2) 先行研究 (判決文、判例評釈などを使ってまとめる)

##### ① 判決 (事件) について

事案の概要 (認定事実)、論点 (争点)、当事者 (納税者と国) の主張、判決 (地裁, 高裁, 最高裁) を簡潔にまとめる。

##### ② 検討

論点ごとに、①の意義や、過去の判例をまとめる。また、判決に賛成・反対・中立などの学説を整理する。

#### (3) まとめ

(2) の研究結果を踏まえて、自分の考え、疑問点、現在の結論を述べる。

#### (4) 今後の研究計画

大学院でどのように研究を加えていきたいのか、入学後のスケジュールを学期 (または年次) ごとに分けて書く。



第3段階 「校閲者」の立場で、上記の書式をチェックし修正する。

という感じです。可能であれば、それぞれのステップの間には、数日程度ずつ時間をおいてください。今の時期だと提出期限が近いと思うので、1日でも構いません。複数の立場を変えながら読むことで、文章がだんだんそれらしくなってきます。「自分の言いたいことが書けた」というのは、第1段階の終わりに過ぎません。

出願までこの3つの段階のチェックを行い、研究計画書を美しく、かつ完成度の高いものにしてください。

## おわりに

あけましておめでとうございます。みなさん、お正月はどうお過ごしでしたか？

私は、風邪とともに年を越しました…。私だけでなく、周りの院生や指導教授も体調を崩していて、風邪ブームが来てしまっています…

今は風邪だけでなく、インフルエンザも流行っているそうなので、体調不良にならないよう、お気をつけてください。特に、院試当日に体調を崩すと本当に大変なので、外出時はマスクをするなどしてしっかり予防してください！

